

令和4年度

保存版

進路の手引



令和3年度第30回奈良県産業教育フェア ポスターの部 最優秀賞作品原画 村田 心(奈良県立高等養護学校高円分教室)

今、踏み出そう！ 君の夢へ！

君の夢は何ですか。

今、君が抱いている夢をかなえるためには様々な学習や経験が必要です。中学校生活の中で、何をどのように学び、体験していくことが必要なのでしょうか。その参考になるよう、このリーフレット「進路の手引」を作成しました。

手引には、自立した社会人になるまでの道すじや中学校生活で心がけること、高等学校等の情報などを掲載しています。君たちが自分の進路を考える上で、この手引を役立ててください。

奈良県教育委員会事務局学ぶ力はぐくみ課

自分を信じてチャレンジしよう！

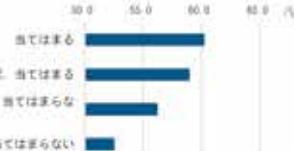
なせば成る
なされば成らぬ
何事も
成らぬは人の
なさぬなりけり

上杉鷹山

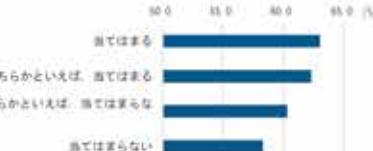
自己有用感や達成感等が高い生徒の方が、平均正答率が高い傾向にあります。

自己有用感や達成感に関する質問への回答状況と、国語・数学の平均正答率の関連

自分には、よいところがあると思いますか



自分でやると決めたことは、やり遂げるよう
にしていますか



令和3年度全国学力・学習状況調査より

学校の授業を大切にしよう

あなたには夢がありますか。夢をかなえるには、夢に向かって努力し続けることに加え、幅広い知識をもつこと、考える力や判断する力、自分の考えを発表する力を付けることが大切です。これらの力は一人の学習では身に付きません。学校の授業で、みんなとの様々な学習を通して少しずつ身に付けていくものです。

つまり、学習の基本は授業です。学校の授業を大切にしましょう。

学習の心構え

- 1 準備をしっかりする。(忘れ物をしない、宿題は家でてくる、チャイム着席をするなど)
- 2 「なぜだろう」と問い合わせながら授業に参加する。
- 3 重要だと思ったことをメモしたり線を引いたりするなど、自分なりの工夫をする。
- 4 知る、覚えるだけでなく、積極的に意見を発表したり話し合ったりして考えを深める。
- 5 分からないことはそのままにせず、先生や友達に質問する。

家庭での規則正しい習慣を身に付けよう

「早寝、早起き、朝ごはん」など、家庭での生活リズムを整えることが、夢をかなえる第一歩です。その上で家庭での学習習慣を身に付け、自ら学ぶ力を付けましょう。

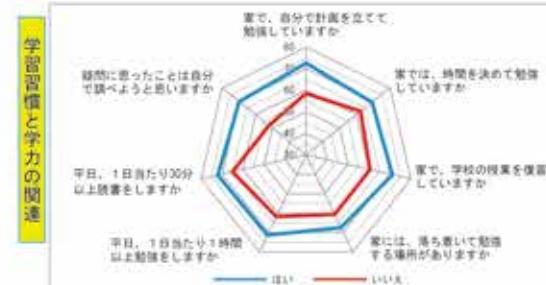
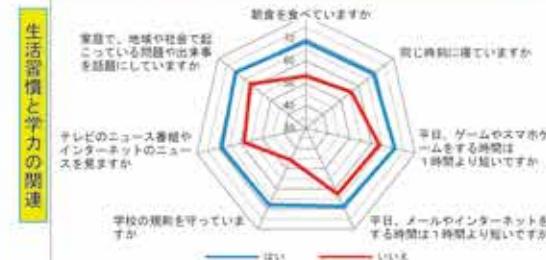
家庭学習 5つのポイント

- 1 決まった時間に、決まった場所で学習する。
- 2 学習する場所には、ゲームなどを置かない。
- 3 最初に宿題をする。
- 4 具体的な目標（時間、内容）を決め、計画的に取り組む。
- 5 調べ学習などの自主学習や、読書に取り組む。

県教育委員会では家庭での学習習慣の形成に役立てるための資料として「家庭学習の手引」を作成しています。「家庭学習の手引」は、下記URLからダウンロードできます。

<http://www.pref.nara.lg/43341.htm>

生活習慣や学習習慣に関する質問に、肯定的に回答した中学1年生の方が、平均正答率が高い傾向にあります。



平成30年度奈良県学力・学習状況調査より

中学1年…自分自身を見つめる

自分のよさや個性を伸ばすとともに、中学生としての規律や生活習慣を身に付ける時期



中学校生活のスタートです。新しい学校生活への夢や希望、期待や不安でいっぱいでしょう。中学校の3年間は心も体も大きく成長する時期です。
将来どのような進路を歩んでいきたいかを考えるために自分を見つめ直し、よいところを伸ばしていきましょう。

新しい中学校生活で

- ・がんばりたい教科は？ _____
- ・やってみたい部活動は？ _____
- ・楽しみな学校行事は？ _____
- ・挑戦してみたいことは？ _____

自分の個性、いいところはどんなところでしょう？

□欄に☑（チェック）を入れよう。

- | | |
|--------------|------------|
| □運動が得意 | □読書が好き |
| □音楽が好き | □人に優しい |
| □細かい作業が得意 | □きれい好き |
| □ユーモアがある | □みんなをまとめる |
| □力持ち | □動物が好き |
| □時間やルールを守る | □機器類の操作が得意 |
| □だれとでも仲よくなれる | |
| □（ ） | |

保護者の方へ

中学1年生は、教科担任制や部活動、人間関係の変化など新しい生活にうまく適応できないいわゆる「中1ギャップ」に悩むことがあります。この時期は、思春期に入り、理想の自分と現実の自分との違いなど、様々な葛藤の中で自らの生き方を探し始めます。家庭では、お子さんが自分のよさに気付くための助けとなるように言葉をかけていきましょう。気になる様子が見られるときは、早めに学校に相談しましょう。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入学式 				県立高校体験入学							修了式
初めての定期テスト 	中間考査	期末考査	三者懇談		中間考査		期末考査		三者懇談		期末考査

※日程は一例です。

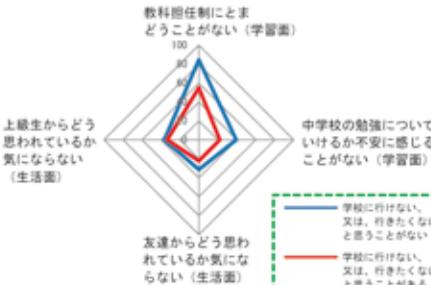
自分を知ろう、認めよう

自分のよいところをいくつ言えますか？

誰でも長所もあれば短所もあります。それらをすべて受け入れ、自分自身を大切にする気持ちを自尊感情といいます。自尊感情が高まれば、他の人と互いに認め合い、前向きに生きていくことができます。

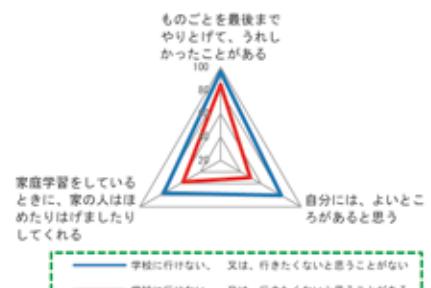
そのためにも、中学校生活では、今までやったことのないことにどんどん挑戦していきましょう。きっと自分の中にあるすばらしさに気付くことができ、そこから自分の夢や将来が見えてくることでしょう。

「学校に行けない、又は、行きたくないと思うことがあるか」という質問と中1ギャップに関する質問との関連



「学校に行けない、又は、行きたくないと思うことがない」と答えた生徒は、「ある」と答えた生徒に比べて、特に学習への戸惑いや不安が少ない傾向があります。

「学校に行けない、又は、行きたくないと思うことがあるか」という質問と自尊感情に関する質問との関連



「学校に行けない、又は、行きたくないと思うことがない」と答えた生徒は、「ある」と答えた生徒に比べて、自尊感情が高い傾向があります。

中学校での評価

目標に準拠した評価 (いわゆる絶対評価)

学習指導要領に示す目標に照らしてその実現状況を評価するもの。(相対評価のようにあらかじめ各評定に割合や人数枠を設定しません)

観点別評価

各教科の観点は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で構成されています。A、B、Cの3段階で評価します。

各教科の評定

観点別の評価をもとに、総括的な学習状況を5段階で評価します。

中学2年…将来の自分を描く

体験を通して社会と関わり
卒業後の進路希望を大きく
とらえる時期

中学校生活にも慣れ、学習をはじめ学校行事や部活動の充実のために、よりよい集団づくりを目指す時期です。同時に、社会や大人をしっかりと見る目が育ってきます。なぜ人は学ぶのか、なぜ人は働くのかをこの時期に考えることは、自立に向けた大切な学習です。身の回りにある様々な職業について調べ、自分に合う仕事について考えるなど、自分の将来像を描いてみましょう。



様々な職業について調べよう

- ・世の中にはどんな仕事があり、どのように社会の役に立っているのか。
- ・自分の個性や適性を生かすことができる職業は何か。
- ・希望する職業に就くためには、どんな資格や条件が必要なのか。
- ・夢の実現のために、今できること、しておくべきことは何か。
- ・卒業後の進路には、どんな道があるのか。

保護者の方へ

夢や希望をもって将来の生き方や職業を思い描き、それを実現するために、今しなければならないことを考える時期です。家庭では、子どもの将来の夢をじっくり聞くとともに、働くことの意味や意義を自分の経験から語りましょう。また、様々な体験を通して、子どもが社会と関わり合う機会をもつよう心がけましょう。

学校行事に主体的に参加しよう

中学校3年間の中心となる学年です。文化的行事や体育大会などの学校行事に積極的に参加することから学ぶことは多いものです。また、学校行事は、友達のよいところに気付いたり、協力し合うことの喜びを得たりする機会となります。

規律ある生活を心がけよう

学年が上がるにつれ、心も体も大きく成長します。健やかな成長のために、早寝早起きなど、規律ある生活習慣を心がけましょう。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
始業式 				県立高校体験入学 中間考査 期末考査 三者懇談			職場体験 中間考査				修了式 期末考査

※日程は一例です。

高校の体験入学に出かけてみよう

高校には休日や夏期休業中、中学生や保護者向けに説明会や体験入学を実施するところがあります。

1、2年生から参加できる学校もあります。詳細については、以下のWebページを御覧ください。

高校入試Webページ

<http://www.pref.nara.jp/17266.htm>



職場体験を通して生活の基本を学ぼう

県内の多くの中学2年生が職業・職場を実際に体験し、職業そのものの内容や、働いている人の生き方などについて学びます。



※11月以外に実施する学校もあります。

高校入試の合否判定はどうなっているの？

《例 公立一般選抜》 資料Ⅰ～Ⅲに基づいて判定されます。

資料Ⅰ：調査書成績 ※資料Ⅰ、Ⅱは加重配点する学校もあります。

資料Ⅱ：学力検査成績（検査当日）

各教科50点満点、5教科合計250点満点が基本です。

資料Ⅲ：調査書のその他の記載事項

「学習活動の記録」「特別活動の記録」「行動の記録」「スポーツ・文化活動の記録」

調査書成績とは？

いわゆる内申点といわれるものです。

中学校第2学年と第3学年の9教科の学習成績の合計点が基本です。

（教科ごとに第2学年の成績を5点満点、第3学年の成績を10点満点とし、各教科15点の9教科合計135点満点）

中学3年…自分の進路を選択する

夢の実現のため、自分の進路を具体的に考え、決断する時期

進路選択を前にして、中学校での学習や生活を大切にしましょう。卒業後の、社会や職業について考え、自分のために勉強し、自分の人生を切り拓きましょう。



進路決定のとき

- 周りの人に自分の思いや考えを伝え、アドバイスをもらいましょう。学校では「懇談（面談）」が何度も行われます。
- 自分の将来の夢に近付く進路選択をしましょう。100人いれば100通りの進路があります。
- どんな進路も、努力なしでは切り拓くことができません。夢の実現に向け一歩一歩努力を続けましょう。

進路を決めるときのチェックポイント

- 自分の興味・関心 □特技・長所
- 学習状況 □家族や先生等のアドバイス

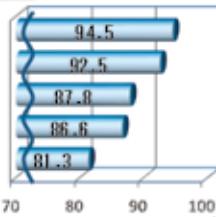


保護者の方へ

卒業後の進路を選択する時期です。子どもが自分に合った進路を見付け、選択するために、家庭で子どもの進路に対する思いをじっくりと聞きましょう。初めての経験に迷い、不安になる子どもの心に寄り添いながら、大きな視野をもち、ゆったりと見守っていきましょう。

先輩に進路選択で役に立ったことを聞きました。

様々な教科における日々の授業
職場体験活動
部活動などの課外活動
係活動・委員会活動や生徒会活動などの日々の活動
身近な産業や職業についての調査



令和2年3月 国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター
「キャリア教育に関する総合的研究 第一次報告書」より

上のグラフは、中学校を卒業した人が、自分の将来の生き方や進路を考える上で、役に立ったと思う学習や活動の主なものです。中学校生活でどのようなことを大切にすべきか考えてみましょう。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
始業式 			入学者選抜 概要発表	県立高校 体験入学	入学者選抜 実施要項 発表	県立高校 募集人員発表 中間考査		期末考査 進路懇談	⑤高等養 護学校入 学者選抜 三者懇談	①私学入試 ⑥特別支援学校入学者選考 ②公立特色選抜	③公立一般選抜 卒業式 期末考査 ④公立二次募集

高校入試の内容は？

高校入試Webページ
<http://www.pref.nara.jp/17266.htm>



※日程は一例です。

① 私立高等学校入学試験

- 受験方法として「専願」と「併願」があります。
専願…合格すれば必ず入学することを条件に受験。
併願…進学希望校が他にある場合の受験。
- 学力試験は、国・社・数・理・英の5教科から各校が設定して実施します。
- 面接や実技試験を実施する学科（コース）もあります。

③ 公立高等学校一般選抜

- 一般選抜で募集人員の全て又は一部を募集する学科（コース）で実施します。学力検査は、国・社・数・理・英の5教科です。
- 特色選抜で合格者数が募集人員に満たなかった学科（コース）で実施します。学力検査は、国・数・英の3教科です。面接・実技検査を実施する学科（コース）もあります。

② 公立高等学校特色選抜

- 全日制課程の専門学科、総合学科、普通科の一部のコースで実施します。
- 学力検査は、国・数・英の3教科です。
- 学校独自検査・面接・実技検査から指定して実施します。
※学校独自検査…独自問題・口頭試問・自己表現に関するもの（作文・小論文）等、高等学校が独自に作成する検査。

④ 公立高等学校二次募集

- 一般選抜で合格者数が募集人員に満たなかった全ての学科（コース）で実施します。

※高校入試の内容は変更になることがありますので、
高校入試Webページ等で確認してください。

特別支援学校の出願について

○事前に入学希望校で入学相談を受ける必要があります。

⑤ 高等養護学校 入学者選抜

- 7月 選抜要項発表 1月 入学者選抜
- 学力検査（国・数の2教科）と実技検査があります。

⑥ 高等養護学校を除く特別支援学校 入学者選考

- 7月 募集要項発表 2月～3月 入学者選考
- 学力検査又は発達検査、面接があります。（特別支援学校により異なるため、要項を確認してください。）

高校入試で求められる力とは

これからの中学生で必要となる力には、理解していること・できること（知識・技能）に加え、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」などがあります。奈良県公立高等学校入学者選抜において、例えば国語、社会、数学では、そのような力を問う問題が次のように出題されています。

国語

与えられた題材から書く内容を検討し、条件に従って自分の考えをまとめ、表現する力

五

(三) 春香さんは、中学校では、卒業を控えた三年生が後輩に伝えたい言葉と、その言葉についての思いを文章に書き、冊子にまとめるうことになった。次の□内は、春香さんが書いた【文章の下書き】である。これを読み、各間に答えよ。

条件① 春香さんは、先輩から教わった言葉が自分を前向きな気持ちにしてくれると述べているが、あなたを前向きな気持ちにしてくれることについて、次の①、②の条件に従って書け。

条件② 原稿用紙の使い方に従って、百字以上百五十字以内で書くこと。

(令和3年度一般選抜学力検査問題より)

社会

資料から地域の課題を読み取り、表現する力

4

今年は、廃藩置県が行われてから150年目に当たる年である。直樹さんは、奈良県の行政区域の変化について、先生と話をした。次の□内は、その会話の一部である。各間に答えよ。

(3) 直樹さんは、下線部Cを知るために、奈良県の取り組みについて調べ、メモをまとめた。次の□内は、そのメモの一部である。資料IIは、奈良県の総人口と15歳未満人口を示したものである。奈良県がメモのような取り組みを行う目的は何か。資料IIからわかる奈良県の課題に触れながら、「環境」の語を用いて簡潔に書け。

- ・「奈良県ババ産休プロジェクト」による企業等を対象とした研修ツールの作成
- ・児童預かり等を行う「ファミリー・サポート・センター」の運営等の支援
- ・奈良県住みよい福祉のまちづくり条例に基づく。公共施設における、子どもが利用しやすい手洗い器や授乳場所等の整備

年	総人口 (千人)	15歳未満 人口(千人)
2005	1,421	197
2010	1,401	184
2015	1,364	170
2019	1,330	158

(総務省統計局「人口推計」より作成)

(令和3年度一般選抜学力検査問題より)

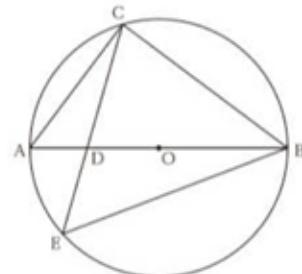
数学

平面図形を利用して、数学的に考察したり処理したりする力

4

右の図のように、線分ABを直径とする円Oの周上に点Cがあり、AB = 5cm AC = 3cmである。線分AB上に点Dをとり、直線CDと円Oとの交点のうち点C以外の点をEとする。ただし、点Dは、点A、Bと一致しないものとする。各間に答えよ。

- (3) $\angle AOE = 60^\circ$ のとき、線分DEの長さは線分ADの長さの何倍か。
- (4) AC = CDのとき、 $\triangle OEB$ の面積を求めよ。



(令和3年度一般選抜学力検査問題より)

※公立高等学校入学者選抜学力検査問題等は右のURLからダウンロードできます。

<http://www.pref.nara.jp/17661.htm>



【正答例】

(国語) (例) 私は毎朝早起きをして、自宅から近所の公園までの往復約三キロメートルをジョギングしています。私の気持ちを前向きにしてくれるのは、このジョギングです。

朝の澄んだ空気の中を走ると、心も体もすっきりします。たとえ嫌なことがあっても頑張ろうという気持ちがわいてくるので、これからも続けようと思っています。

(社会) (例) 子育てがしやすい環境を整えて、少子化の進行を防ぐこと。

(数学) (3) $\frac{5\sqrt{3}}{6}$ 倍 (4) $\frac{42}{25} \text{ cm}^2$

中学校卒業後の進路

